

レジメン名

DNR+Ara-C(地固め療法 第2コース)

出典 JALSG APL 204試験

実施部署区分

☒入院 ☐外来 ☐処置

対象疾患

急性前骨髄性白血病

☐進行・再発
☐補助療法(術前・術後)
☒初発
☐

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

WBC	3,000/mm ³ 未満	PLT	10万/mm ³ 未満
ANC	1,500/mm ³ 未満	AST/ALT	200IU/L以上
その他			

1クール期間 28日

総クール数 1クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
ダウノルビシン(ダウノマイシン)	50mg/m ²	NS100mL	30分	d1-3
シタラビン	200mg/m ²	輸液1000mL	24時間	d1-5
メトレキサート(メトレキセート)	15mg/body	髄腔内		PLT10万/mm ³ 以上に回復次第
シタラビン(キロサイド)	40mg/body			
プレドニゾン(プレドニン)	10mg/body			

1日投与順
(経時的にプレディケーション・ポストディケーション、
溶解液まで含む)

day1
(側管)
①グラニセトロンバッグ3mg(15-30min)
②ダウノマイシン50mg/m²+生食100mL(30min)
③生食50mL フラッシュ用
(メイン)
①生食50mL ルート確保用
②シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)
③シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)

day2-3
(側管)
①グラニセトロンバッグ3mg(15-30min)
②ダウノマイシン50mg/m²+生食100mL(30min)
③生食50mL フラッシュ用
(メイン)
①シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)
②シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)

day4-5
(メイン)
①シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)
②シタラビン100mg/m²+輸液500mL(12hr)

day6
(メイン)
①生食50mL フラッシュ用

day? PLT10万/mm³以上に回復次第
(髄腔内)
①メトレキサート15mg+キロサイド40mg+プレドニン
10mg